



What's on today?

-Monthly News Letter-

- December 2014 No.63 -



トヨタ車体、「ダカールラリー2015」への参戦を発表
~2台のランドクルーザーで連覇を目指す!~



トヨタ車体のラリーチーム「Team Land Cruiser TOYOTA AUTO BODY」は12月18日、東京お台場のメガウェブにてダカールラリー2015市販車部門への参戦を発表した。

2014年同様バイオディーゼル燃料で走る2台のランドクルーザーでの参戦で、3年ぶりに王座を奪還した今年に引き続き連覇を目指す。



発表会冒頭、岩瀬隆宏トヨタ車体取締役社長は3つの参戦意義を発表した。

1つめは「世界一過酷と言われる難コースを走破する事でランドクルーザーの圧倒的な信頼性を世界の客に示すこと」。それゆえ1994年の初参戦から市販車部門にこだわり続けているとのことだ。2つめは「厳しい自然が作り出す道なき道から得られるデータを市販車の開発にフィードバックし、さらに素晴らしいランドクルーザーの開発につなげること」。そして3つめは「チームの監督やナビゲーター、運営スタッフに社員を起用し世界の大舞台への挑戦を通じ人を鍛えること」。





半数以上のエントラントがゴールにたどり着くことさえできない過酷な戦いでは一瞬の気のゆるみ、判断ミスが勝敗を大きく左右する。ここで得られる経験、挫折、喜びはラリーカーに乗る選手だけではなく監督、メカニック、運営スタッフ、すべての人を大きく成長させ、会社生活や人生においても何者にも代え難い大きな財産になると確信していると語った。またラリー参戦はチームメンバーだけではなく、会社全体にとてもよい効果をもたらしているとも加えた。

ティーライブはこの発表会の制作を統括し、現場の演出・運営業務を実施した。



●2014年のダカールラリーでは、3年ぶりに市販車部門の優勝を勝ち取った



●2014年に活躍した人に贈る東京運動記者クラブの特別賞を受賞した1号車ドライバーの三橋淳選手には発表会中に花束を贈呈



●ラリーに向けた意気込み、コースの説明、試合のためのトレーニングの話などをトークセッションで展開



TOKYO

BEIJING

SHANGHAI

GHUANGZHOU

BANGKOK

HO CHI MINH

SINGAPORE

DELHI

What's on today?

-Monthly News Letter-

- December 2014 No.63 -



4200万部を突破し、日本の大人気漫画となった「進撃の巨人」(講談社)の企画展が上野の森美術館にて行われている。会場内では生原画の展示や体験シアター等があり、目玉として実物スケール超大型巨人像が待ち構えている。また美術館別棟には360° 体感シアター「哮」という映像施設があり、最近巷で話題のHMD(ヘッドマウントディスプレイ)を使用した最新鋭の映像を体験していただくことができる。(別途料金 ¥600)

「進撃の巨人」が大好きです、心臓を捧げますという方はもちろん、「進撃の巨人」なんて興味がないです、巨人？俺は阪神ファンだ！という方も楽しめる内容となっていますので、ぜひお越しください。

次ページに展示内容の一部を大公開！

エスピーリング東京 第一事業本部
佐藤智之

開催日：2014年11月28日(金)～2015年1月25日(日)
営業時間：月～金 10:00～17:00(最終入館16:30)
：土・日・祝日 10:00～20:00(最終入館19:30)
会場：上野の森美術館
料金：大人 ¥2,000
中高生 ¥1,500
小学生以下 ¥1,000(3歳以下無料)

IN CONGRESS, JULY 4, 1776.

The unanimous Declaration of the thirteen united States of America.

ツは巨人の体を縮めて人間です!!



思わず意気込む生原画

空間に凝った原画展示

ファンにはたまらない
作中アイテムレプリカ展示

無限の可能性

アーティストコラボ作品

入場者を恐怖で染める「体感シアター」

ATTENTION

巨人展、プレス発表会

開館に先駆け、超大型巨人に扮した千原せいじさんと、調査兵団コスチュームを身にまとった吉木りささんが見えになった。
隣にいるのは…ミニ巨人！？
ふたりとも逃げてー!!



会場内、ミニ巨人に注意。

小さくとも巨人。

ミニでも巨人。

見つけたら襲われる

前にそーっと逃げま

しょう。



What's on today?

-Monthly News Letter-

- December 2014 No.63 -

「テッサカーン・ナン・カーンワット」がチェンマイで開催

～町にあるお寺の横で行う映画フェスティバル～

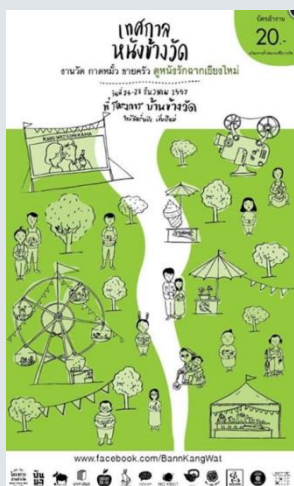
2014年12月24日～28日に、「テッサカーン・ナン・カーンワット」という、町にあるお寺の横で行う映画フェスティバルが、チェンマイで開催されました。

チェンマイとは バンコクの北方約720キロに位置するタイ第2の都市チェンマイは、「北方のバラ」とも称される美しい古都。1296年にランナー王朝初代メンラーイ王により新しい首都としてピン川のほとりに建設され、タイ北部の言葉で「新しい街」と名づけられました。以来、この地域の中心として、モン族やタイヤイ族、ビルマ族などさまざまな民族が交流するなか、建築や仏像の様式、言葉や料理、工芸の分野などで「ランナー文化」と称されるタイ北部独自の文化・伝統が育まれてきました。現在でも工芸が盛んな街として知られ、近年はその伝統をベースにタイ芸術の拠点ともなっています。また、周辺はタイ最高峰ドイ・インタノンをはじめとした峰々が重なる緑豊かな山岳地帯となっており、乾季(11月～1月)は平均気温が約25℃と平野部より過ごしやすことから、避暑地としても人気があります。 ※Tourism Authority of Thailandホームページより引用



「テッサカーン・ナン・カーンワット」とは 町にあるお寺の横で行う映画フェスティバルです。

このフェスティバルには、アウトドアシネマ、地元の商品・食品の販売店やミニ遊園地などがあり、チェンマイのお寺・お祭りの気分を味わえるフェスティバルです。参考HP <http://www.thailandexhibition.com/TradeShow-2014/5160> (自動翻訳あり)



TOKYO



T-LIVE Co.,Ltd
Phone +81-3-3537-0234 Fax +81-3-3537-0236



SP-RING Co.,Ltd
Phone +81-3-5543-2215 Fax +81-3-5543-2216

DELHI

DELHI Saptam Film Productions India
(Saptam International)
Phone +91-124-4014-601 FAX: +91-124-4014-801

BEIJING



SP-LIVE International BEIJING Co.,Ltd
Phone +86-10-6409-7531 Fax +86-10-6409-7503

SHANGHAI

SP-LIVE International SHANGHAI Co.,Ltd
Phone +86-21-6472-5140 Fax +86-21-6472-5170

GUANGZHOU

SP-LIVE International GUANGZHOU Co.,Ltd

BANGKOK



T-LIVE BANGKOK Co.,Ltd
Phone +66-(0)2-716-8501 Fax +66-(0)2-716-8502

HO CHI MINH



AAB Vietnam.
Phone +84 838 272 701 FAX +84 838 181 392

SINGAPORE



CONCEPT 360° PET LTD
Phone +65-6887-5595 Fax +65-6887-5991